

2019. 12. 17

12月定例会議議事録

1 日時及び場所

12月17日（火）1600～1800ウッドオフィス部外借り上げ会議室

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/st-shimbashi/access/>

カンファレンスルーム 101

2 参加者（7名）

吉田明生、井上朋美、根本大輔、杉山理、東谷淳、岡田満、濱崎哲郎

3 議事（要旨）

(1) 社員及び理事の選任

- ① 理事への推薦・承認：岡田満、根本大輔
- ② 正会員（社員）への推薦・承認：根本大輔、柏木白光

(2) 定款関連

司法書士のアドバイスを受けて、定款と周辺規則を整備する。

- ① 会員、組織、運営要領、報酬等に関する規則の整合を図り、定款は、別途、変更する。
- ② 「賛助会員 年会費 50,000 円」を新設する。
- ③ 以下は、提示した案の通り、承認する。
  - ・ 会議参加費及び旅費に関する規則
    - ・ 2018年8月1日にさかのぼって適用する。
    - ・ 1会議2時間、1時間当たり1,200円
    - ・ 旅費は往復2万円を上限
    - ・ 宿泊は1泊1万円
  - ・ 会費に関する規則
    - ・ 社員の会費は、月額1,000円／1口で、1口以上
    - ・ 高額の納入は、5口までを会費とし、超過分を資金（基金に相当）として扱う。

- ④ 「報酬等に関する規則」は、次の他は、定款改正時に提示する。
- ・役員報酬及び社員報酬は、安定的な収入が得られるまで、支払わない。
  - ・企画提案に対する報酬は、提示案通り、執行する。
  - ・報酬の支払いは、貢献度等を評価・反映し、社員総会で決定する。
  - ・報酬は、安定的な収入が得られたのち、労働対価として「貢献度等」を評価・反映し、「社員総会で決定」して適正に支払う。
- (3) おみくじ工房と「防災グッズ販売に伴う業務委託契約」を締結して、防災グッズの販売を行う。細部は、必要の都度、話し合い、連携する。
- (4) 「資金等に関する覚書」に基づいて、第1回防災グッズ展開催等に要した資金を返還する。
- ・研究所と拠出者との間で、返還要領等について、覚書を締結する。
  - ・10年を目途に、やむを得ない場合は、法人解散までの間に返還する。
  - ・おみくじ工房との契約金から100万円を返還に充当する。
- (5) 研究所の経費運用は、提示した通り、行う。
- (6) ロゴ使用权は、「防災グッズ大賞ロゴ」と「認証マーク」を併記し、防災グッズ大賞受賞企業に使用させる。使用条件は、「防災グッズ大賞ロゴ」は2年間無償、「認証マーク」は、2年間無償、3年目以降有料とする。
- (7) 第2回防災グッズ展の開催について。
- ・時期：9月4日（金）～9月6日（日）
  - ・場所：大阪 中之島 RIVER WORLDLAND
  - ・開催要領等の細部は、早期に検討し、参加企業等との調整に万全を期する。
- (8) 防災グッズ大賞応募要項は、12月中に公開する。
- (9) 廣瀬商会との調整状況について。
- 防災グッズの提供、ロゴの使用、業務提携の可能性等について打診。年明けに再度調整する。
- (10) メンタルヘルストレーニング・ボランティア
- ・幸珠院と連携して、メンタルトレーニング・ボランティアを募集する。

(11) その他

- ア 会議内容、契約書の承認確認に齟齬が生じないように、毎会議で、押印をお願いする。
- イ 熊本、仙台、沖縄で、ボランティア活動及び防災普及活動の実施を調整中。
- ウ 26日、ビジネスガイド社との折衝（杉山、吉田）
- エ 24日、レジリエンス講習の具体化について打ち合わせ（吉田）
- オ カタログ制作等について、現況説明（東谷）

以上